

OBC ラジオ大阪「Stand Up ! RADIO」

～豆知識～

11 月 22 日 (土)12:15～12:30 放送分

豊興サービス株式会社

さて、Stand Up ! RADIO 後半は、Love of wisdom のコーナーです。

10 月 9 日はトラックの日、10 月 18 日はドライバーの日でした。どちらも語呂合わせから記念日に制定されています。また、どちらも日本の流通を支えてくれ、私たちの生活に欠かせない存在です。日本の物流は世界的にみても相当レベルが高く、優秀だと言われています。

一つは時間管理と正確性。国民性もあり、荷物の遅延はほとんどありませんよね。

例えば台風や大雪などの天候のトラブルがあれば仕方がないこともありますが、とにかく正確です。それは、各企業が徹底的にスケジュールを管理し、精密にオペレーションされているためです。2024 年にそのことが問題視されましたが、今は過労運転防止も徹底されているため、安全に運搬できるように制度化されていることもあり、より正確に届けられるようにもなりました。また、破損も少ないですよ。インターネットで海外から荷物が届くと破損も多いですが、国内の物流は梱包技術も長けているため、美しい状態で届きます。ドライバーの意識の高さもあり、教育が徹底されていると言えます。より良く届けて欲しいですが、その分、物流コストが上がるのは当然のこと。物流コストが高ければ高いほど、消費者の手元に届く時に価格に反映されてしまいます。

そこで、大阪にある豊興サービスは徹底した無駄のない物流をアドバイス、提案をされています。それは、物流センターをシェアするというシステムです。豊興サービスの物流センターを

必要な時間、必要な量に応じて、企業側は自分の物流センターとして活用することができるんです。また、バーコードを使った商品管理や出荷梱包、在庫管理までできるので、商品を効率的に運び、運営することができるんです。企業にとったら、自社で物流センターそのものを作ろうとすると多額の資金やシステム作りに翻弄され、それだけで時間を取られてしまうもの。それを豊興サービスはシェアという形で物流センターを使う仕組みを作られています。とてもありがたい仕組みですよ。こうした様々な工夫と努力のおかげで私たちの手元には速く正確にそして綺麗にモノが届くようになっているんですよ。

今日ご紹介した豊興サービスは物流を支える会社です。様々な企業が効率的に動けるようにアドバイス、提案をされています。物流のことであれば何でも相談にのってくれますよ。インターネットで豊興サービスと検索してみてください。豊かという字に興味の興と書いて豊興です。様々な物流の取り組み、システムが書かれていますよ。